

融資の基本方針(クレジットポリシー)

烏山信用金庫

当金庫は経営理念である「地域とともに明日をめざして、協同組織金融機関として地域社会の発展に貢献する。」を基に「融資の基本方針(クレジットポリシー)」を制定いたしました。本方針に基づいて中小企業金融の円滑化と地域経済の発展、繁栄に努めてまいります。

1. 融資の対象

協同組織の金融機関として小口・多数融資を原則に、地元中小企業と個人を対象として地域社会の発展につながる融資を心がけるとともに、地域社会との共存共栄を図っていきます。

2. コンプライアンスと社会的信頼

社会的責任と公共的使命を意識し各種法令、規則、規範等を厳格に遵守するとともに、健全な倫理観に基づく融資判断をすることによって地域社会における当金庫の信用と信頼を高めていきます。

3. 顧客への説明態勢

与信取引(融資契約及びこれに伴う担保・保証契約)に際しては、対等な立場でお客様の知識、経験及び財産の状況を踏まえ適切な説明を行います。

4. 適切な融資慣行の確立

融資審査にあたっては営業推進部門と独立した審査管理部門により、お客様の財務状況や資金使途、回収の可能性などを総合的に検討を行い、担保・保証に過度に依存しない融資を行います。

なお、経営者以外の第三者保証による個人連帯保証を求めないことを原則とし、経営者による個人保証については「経営者保証に関するガイドライン」を尊重して過度な保証を求めない融資慣行の確立に努めます。

5. 適正な収益の確保

資産の健全性の維持・向上を図り、リスクに見合った適正な収益の確保を行っていきます。

6. 資産の健全化

適正な自己査定を実施し、常に自らの資産状況を正確に把握することにより、資産の健全性を確保します。

以上